



ファッションビジネスサポーター

**O.T.S**

Original Total System

SDGs Report 2020



# Road to 2030

キセキの物流会社である為に

## 物流を通してSDGsの達成を目指す

この2020年は日本や世界が想定を超えたコロナ禍で揺れ動いていて、新たな生活様式や価値基準が求められていると感じています。

SDGsの期限である2030年まで残り10年の節目の年に、人類が様々な試練を経験し団結して進んでいくことを迫られていることは偶然ではなく、今後も様々な自然災害や感染症に備えて事業を継続し社会生活を維持していくことは、これまで以上に重要性を増してきています。

このような事業環境の変化を目の当たりにして様々な対応を迫られている中で、自分たちが目指していく具体的な姿を描くことで多くの人たちの力を同じ方向に束ねていければと考え、今年から2030年ビジョンを描くことにチャレンジしています。変化の激しい時代だからこそしなやかでワクワクするような目標を掲げて、いつまでも皆様に貢献していける企業を目指していきたいと思えます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。SDGs(エス・ディー・ジーズ)と発音します。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

<b>経営理念</b>	お客様に喜ばれ 働く人達が喜びを感じ いつ迄も社会に貢献し続ける企業である事
<b>経営ビジョン</b>	しあわせの経営
<b>事業ミッション</b>	お客様の成功・発展に貢献する ファッションビジネスサポーター

## SDGsラベリング performed by OTS

- 1 貧困の撲滅 ●衣類品のロスを解決(カイトン倉庫&リサイクルリンク) ●障害者・外国人雇用
- 2 飢餓の撲滅 ●フードロスの取り組み(懇親会)
- 3 健康と福祉 ●安全衛生の取り組み各種 ●健康促進(健康経営) ●災害・感染症対策、従業員やその家族の笑顔を継続させるために ●衣類品のロスを解決(カイトン倉庫&リサイクルリンク) ●健康診断の全員受診 ●補助犬寄付
- 4 質の高い教育 ●災害・感染症対策 ●2S(整理・整頓)の活動 ●衣類品のロスを解決(カイトン倉庫&リサイクルリンク) ●SDGsの基礎習得と意義の浸透 ●マニュアルツール(Teachme Biz)の積極的活用 ●パディさん入社時ガイダンスの定着化 ●OpenTalkS(社外報)の編集 ●社外報記事作成 ●社員紹介特集(親睦の一環として) ●個人情報管理の定期教育・レベル向上 ●若手社員を中心に新卒採用プロジェクトの実施 ●Teachme Biz(マニュアルツール)の推進 ●インハウス研修・ビジネスマナー研修 ●マスター制の取り組み ●社内図書
- 5 性別平等 ●パディさん入社時ガイダンスの定着化、女性活躍
- 7 持続可能なエネルギー ●2S(整理・整頓)の活動
- 8 豊かになり続ける経済 ●安全衛生の取り組み各種 ●健康促進(健康経営) ●災害・感染症対策 ●従業員やその家族の笑顔を継続させるために ●2S(整理・整頓)の活動 ●ミスの根本原因の追究:顧客満足(CS)の向上 ●生産性の明確化:人時生産性 ●衣類品のロスを解決(カイトン倉庫&リサイクルリンク) ●パディさん入社時ガイダンス(全社共通ツール)の定着化 ●若手社員を中心に新卒採用プロジェクトの実施 ●親睦企画(メッセージ) ●懇親会 ●OTS川柳コンクール ●女性活躍 ●補助犬寄付 ●障害者・外国人雇用 ●社外報記事作成
- 9 産業と雇用 ●生産性の明確化:人時生産性 ●BCP ●Teachme Biz(マニュアルツール)の推進 ●マスター制の取り組み
- 10 人や国ごとの公平 ●衣類品のロスを解決(カイトン倉庫&リサイクルリンク) ●パディさん入社時ガイダンスの定着化 ●女性活躍 ●障害者・外国人雇用
- 11 持続可能な都市 ●BCP(事業継続施策の実施) ●アスリートサポート
- 12 つくばない消費 ●安全衛生の取り組み各種 ●健康促進(健康経営) ●ミスの根本原因の追究:顧客満足(CS)の向上 ●衣類品のロスを解決(カイトン倉庫&リサイクルリンク) ●OpenTalkS(社外報)の編集 ●顧客個人情報を取り扱う立場として管理強化 ●OTSセール(倉庫セール) ●懇親会
- 15 陸の豊かさも守ろう ●マニュアルツール(Teachme Biz)の積極的活用 ●Teachme Biz(マニュアルツール)の推進※ペーパーレス数 ●ペーパーレス化の推進
- 16 平和と公正 ●社員紹介特集(親睦の一環として) ●懇親会 ●OTS川柳コンクール
- 17 気候変動に具体的な対策を ●衣類品のロスを解決(カイトン倉庫&リサイクルリンク) ●コンサル会社との協業で確実な運用と仕組のスリム化 ●親睦企画(メッセージ) ●OTS川柳コンクール ●懇親会 ●BCP(事業継続施策の実施) ●OTSセール(倉庫セール)

## 一般的なアパレル業界のバリューチェーン



### アパレル産業が抱える社会的課題

#### エシカルファッションとOTS

生産に関わるすべての人と地球環境に配慮したファッションのことをエシカルファッションと言います。「オーガニック」「フェアトレード」といった原材料へのこだわりや、対等なパートナーシップに基づいた取引で、不当な労働と搾取をなくすといったグローバルな取り組みにアパレルメーカーが取り組んでいます。

物流会社としてのOTSでは捨てられるはずだったものを活用する「Upcycle」やデッドストックの素材や在庫商品を回収して利活用する「Reclaim」に基づくカイトン倉庫で衣料品のロス解消に向かっています。

## OTSの事業領域

### おせっかい物流

品質管理(QC) 店頭で安心して販売できる品質表記、クレーム削減サポート、補修・修理サービス

撮影サービス ネット通販に必須となるアパレル商品の【撮影・採寸・原稿作成】をご提供

物流加工 検品・検針・値札タグ付け等百貨店、有名セレクトショップへの納品に完全対応

ジュエリー物流 アクセサリー・貴金属・時計の物流、品質管理、修理サービス

越境EC 全世界のお客様へのネット通販物流サービス

ネット通販物流 個人のお客様へのきめ細やかな出荷作業、ブランド成長戦略のお手伝い

OTSの事業展開

OTSの取組

### OTSと地域の関わり

- ▶リサイクルリンク
- ▶補助犬寄付
- ▶インハウス研修
- ▶ビジネスマナー研修(パートを含む全従業員研修)
- ▶インターンシップ
- ▶職場体験
- ▶障害者・外国人雇用
- ▶アスリートサポート
- ▶BCP(事業継続計画)

- ### 委員会活動
- OTSDGsを横断的に支える
- アパレル産業の中流からお客様の信頼に足る価値を創造するためには、通常業務とは異なる視点が必要です。部署や役職の垣根を越えた委員会活動から人と企業と地域の持続可能な社会の実現を目指しています。
- カイゼン委員会…… p5
  - 業務研修委員会…… p7
  - 広報委員会…… p9
  - 親睦委員会…… p10
  - 安全衛生への取組… p11
  - 個人情報の保護…… p13
  - 採用プロジェクト… p14
  - その他の取り組み… p15

エシカルな消費 = 衣料品のロスから解決する

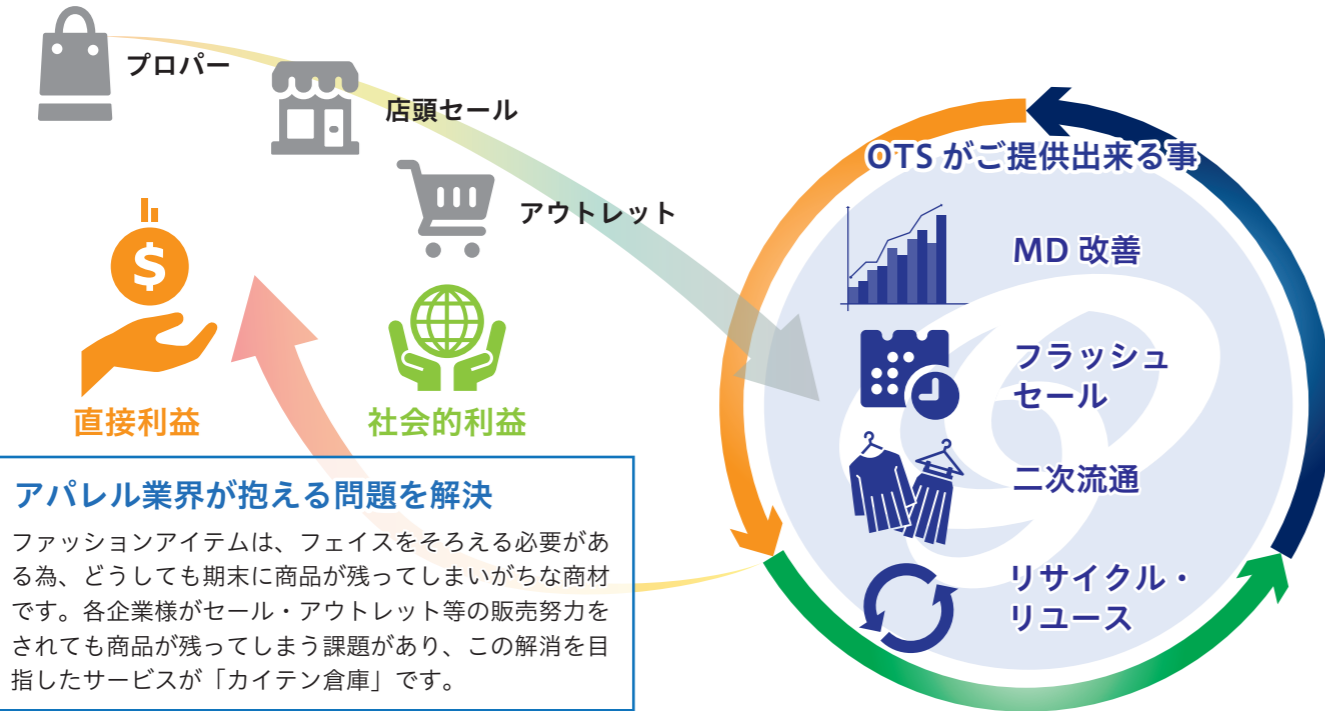
# カイテン倉庫



カイテン倉庫はただ消化を図るだけではありません。そこにはお客様の利益を生む仕組みがあります。直接利益、社会的利益、そしてお客様のブランド価値の創造、強化のお役に立てる取り組みです。



衣料品の業界活動を物流・倉庫からトータルにサポート



サービス拡充中



OTS セール



OTS モール



リメイク

## カイテン倉庫によるSDGsの貢献



皆様の商品を消化するお手伝い出来る事で、売り上げ確保のお手伝いをさせていただきます。



カイテン倉庫サービスを通して必要な人に商品が届きます。最終寄付の選択まで可能です。



皆様の商品を最後の最後まで見届けていく事もOTSの新たな使命であると考えております。



ぜひ皆様と共に、SDGsの達成の為のお手伝いをさせていただきます。

商品の「活き先」を提案 「不要」と「必要」の架け橋

# リサイクルリンク



OTSではカイテン倉庫のその先を提案する為、倉庫業各社様と連携して、「リサイクルリンク」という企業へ出資しております。

パートナー企業様のお取引先各社様より、商品をお譲りいただき東南アジアで販売をする。

もしくは廃棄をする予定の商品を「寄付」していただき、東南アジアを中心に支援を行っているNPO団体を通じて必要な方の手に渡るお手伝いをしております。

今後アパレルブランドのイメージは「廃棄をしない事」が重要なブランドイメージの向上に寄与すると思われます。リサイクルリンクと共にそのお手伝いをさせていただければと思います。



## 世界の「ほしい」をつなげる

我々の最大の強みは、アジアを中心に海外のお客様へリユース品を届ける販路を持っている事。そして、海外輸出、国内小売、産廃処分の3つの機能を持つことにより、リユースをご検討いただく企業様に対し臨機応変なご対応が可能な事です。これまで要らない、価値が無いと思われてたモノがお金になる。それこそがリユースの醍醐味です。そして世界は、まだまだ日本からのリユース商品を待ち望んでいます。

## リサイクルリンクによるSDGsの貢献



皆様の不用品が海外では、必要な物として待たれています。



ご提供いただいた商品が海外で活用される事で社会福祉貢献が可能です。



教育を実施する為に、前提である「衣食住」の「衣」の部分を援助する事が可能です。



日本国内で飽和してしまった商品を東南アジアでリユースする事で、不平等の解消へ貢献致します。



皆様の商品を喜んで使っていただける方に届ける事を通して、皆様へ貢献致します。

# カイゼン委員会



## 基準を設定しました。

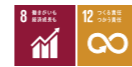
①CSミスの根本原因の追求②2S整理・整頓活動③生産性の明確化(人時生産性)の3つのテーマでの活動を実施しています。事業の本業活動を組織横断的な役割で、工夫の共有を行い、活動の管理、より良くするための企画を行うことがカイゼン委員会です。



### 2020年の取り組み

- CSミスの根本原因の追求
- 2S(整理・整頓)
- 生産性の明確化(人時生産性)

### CSミスの根本原因の追求 ※CS=顧客満足



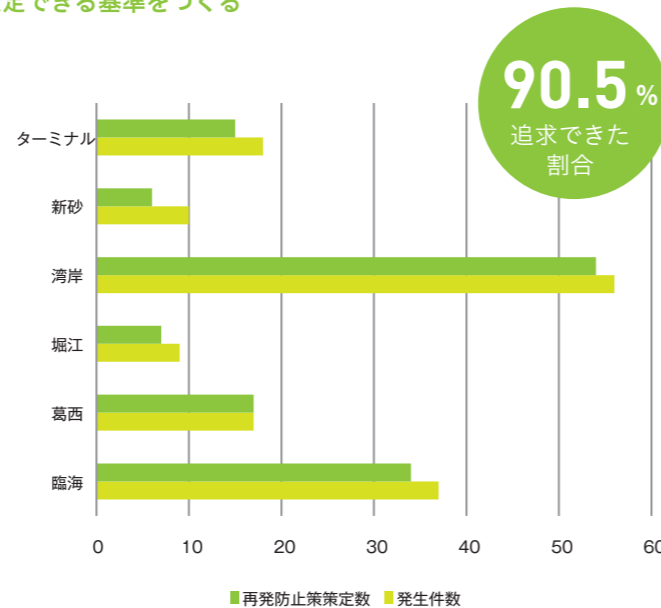
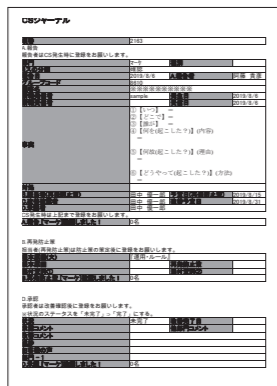
#### クレーム(ミス)撲滅~根本原因を追究し、再発防止を策定できる基準をつくる

過去数年にわたり構築してきた、CSジャーナル(ミス・クレームの管理ツール)を再構築し、標準ルールを設定しました。『根本原因をとことん追求する』ことを目標に、真の再発防止を策定できることを目指しています。

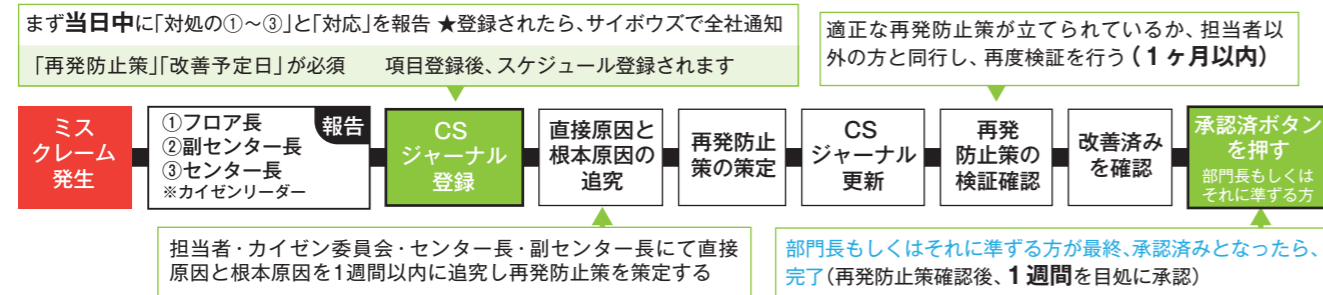
#### CSジャーナル

#### ミスの再発防止策と根本原因の追究

2008年より運用している『CSジャーナル』の活動ルールを今年も更新しました。ミスが発生した「直接原因」と「根本原因」からそれぞれ違う角度で原因を追究し2度と同一ようなミスが起きないように再発防止対策を委員会をはじめ全社で取り組んでいます。



#### CSジャーナル運用手順



## 2S(整理・整頓)

224ヶ所  
カイゼン



### 2S活動の定着による効率改善と安全管理

5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)から、2つのS(整理、整頓)に焦点をあて、出来栄基準(あるべき姿)の設定を行いました。要るもの、要らないものの選別から始め、出来る所から順次行うことで止めることなく2Sを行い、継続していくことを目指しました。



業務終了後は朝と同じ状態へ戻すこと

見逃しがちな配線関係をまとめてスッキリとした事務所作り

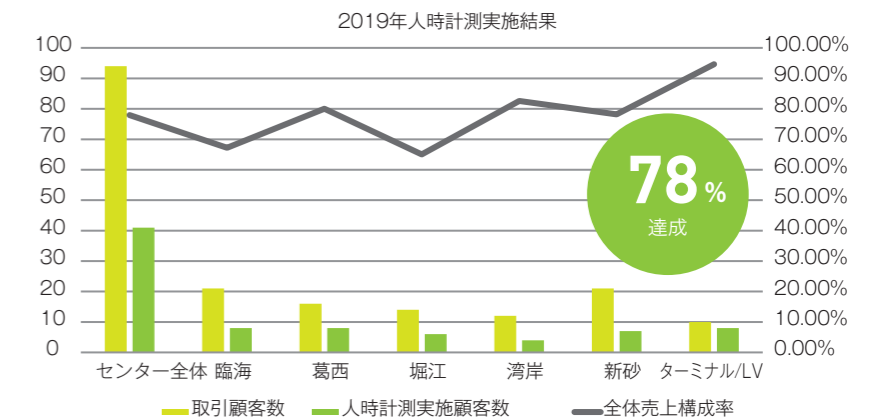
所定の場所を決め、使用したら元に戻すよう心掛けました(定置化)

### 生産性の明確化 生産性の明確化(人時生産性)



#### 処理数の基準をつくる。各スタッフの頑張りを正當に評価できる環境をつくる

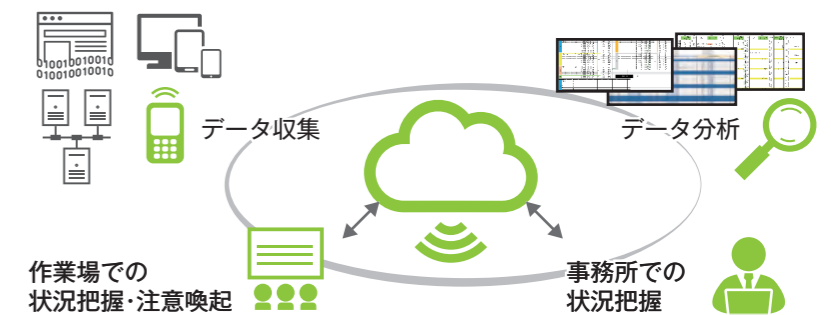
人時生産性とは「1時間あたりの処理数」です。2019年も計測を一部のお客様で実施していましたが2020年は人時計測実施目標として全センター売上構成率80%を目標に、より多くのお客様への業務計画・業務分析を行い、物流視点でのご提案を可能にし、働いているスタッフも作業目標が明確になる事で頑張った分が正當に評価される環境作りを目指しています。



### 集計をもっとカンタンに

#### OCR化⇒分析システム化へ

2019年よりトライアルで実施していた人時集計OCR化ですが、スキャンの統一化が必要な事や誤読による修正の負荷が発生した為、途中で一旦中止しタブレット等による分析システムなどを導入すべく現在模索中です。



### 2020年振り返り

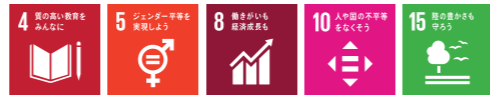
3つのテーマを同時進行する難しさはある中、各センターで担当リーダーを設けて一定の結果を残すことが出来ました。また、カイゼン活動に関わった一人一人の意識が変わったと感じる一年でもありました。センター間での進捗のずれが生じたことは2021年以降の課題としていきます。

### 2021年に向けて

#### 同じ目線で見れる認識

2021年は今以上にカイゼン活動が通常業務の一部と認識できるよう各社員へアプローチしていきたいと考えています。また、社員一人一人が同じ目線で考えられるようにするためにはどのようにしたら良いかなど、アイデアを出しながら、やらされている感ではなく、率先してやりたいと感じる委員会にしていきます。良いところを吸収し合えるセンター間の横のつながりも大切にしていきます。

# 業務研修委員会



2019年に取り組みを開始した「パディさん入社時ガイダンス」を中心に活動しました。「そもそも入社時にパディさんへの業務説明は実施できているのか？」との疑問から端を発し実態を調査、必ずしもパーフェクトでないことが判明しました。そこで、少しでもパディさんの不安を軽減できるよう、説明者の明確化や説明内容の分散化など新たな視点を取り入れつつガイダンス内容を再構築していきましたが、2020年はこれをアップデートし更なる定着化を目指した活動を行いました。



## 2020年の取り組み

- パディさん入社時ガイダンスの定着化
- Teachme Bizの積極的活用
- SDGsの基礎習得と意義の浸透



## パディさん入社時ガイダンスの定着化 継続して活動!

活動開始直後に2019年の活動の経緯から残った課題までと、2020年も継続して取り組む旨の説明会を実施しました。各センターの進捗状況を踏まえ、認識合わせと現場への具体的な落とし込みを各々検討・計画していきました。

また平行して、2019年に作成した資料（紙・Teachme Biz）に見直しをかけたたり新たに作成して、より充実した内容をめざしました。

## 2019年作成した資料のアップデート

- \*個別管理シート(いつ・誰が・何の説明をしたか)
- \*主なスケジュール(年間行事の案内)
- \*決まり事と注意事項
- \*一日の流れ(出勤～退勤までの流れ)

入年開月項目	社員番号: 244444	氏名: 田中 太郎
ガイダンス内容	主担当: 山田 花子	副担当: 佐藤 健一
配属先	所属	担当
入社日	2019年10月22日	社員番号: 24009 氏名: 田中 太郎
主なスケジュール		
期別	期開始日	期終了日
1	2019年10月22日	2019年11月15日
2	2019年11月16日	2019年12月15日
3	2019年12月16日	2020年1月15日
4	2020年1月16日	2020年2月15日
5	2020年2月16日	2020年3月15日
6	2020年3月16日	2020年4月15日
7	2020年4月16日	2020年5月15日
8	2020年5月16日	2020年6月15日
9	2020年6月16日	2020年7月15日
10	2020年7月16日	2020年8月15日
11	2020年8月16日	2020年9月15日
12	2020年9月16日	2020年10月15日
13	2020年10月16日	2020年11月15日
14	2020年11月16日	2020年12月15日
15	2020年12月16日	2021年1月15日
16	2021年1月16日	2021年2月15日
17	2021年2月16日	2021年3月15日
18	2021年3月16日	2021年4月15日
19	2021年4月16日	2021年5月15日
20	2021年5月16日	2021年6月15日
21	2021年6月16日	2021年7月15日
22	2021年7月16日	2021年8月15日
23	2021年8月16日	2021年9月15日
24	2021年9月16日	2021年10月15日
25	2021年10月16日	2021年11月15日
26	2021年11月16日	2021年12月15日
27	2021年12月16日	2022年1月15日
28	2022年1月16日	2022年2月15日
29	2022年2月16日	2022年3月15日
30	2022年3月16日	2022年4月15日
31	2022年4月16日	2022年5月15日
32	2022年5月16日	2022年6月15日
33	2022年6月16日	2022年7月15日
34	2022年7月16日	2022年8月15日
35	2022年8月16日	2022年9月15日
36	2022年9月16日	2022年10月15日
37	2022年10月16日	2022年11月15日
38	2022年11月16日	2022年12月15日
39	2022年12月16日	2023年1月15日
40	2023年1月16日	2023年2月15日
41	2023年2月16日	2023年3月15日
42	2023年3月16日	2023年4月15日
43	2023年4月16日	2023年5月15日
44	2023年5月16日	2023年6月15日
45	2023年6月16日	2023年7月15日
46	2023年7月16日	2023年8月15日
47	2023年8月16日	2023年9月15日
48	2023年9月16日	2023年10月15日
49	2023年10月16日	2023年11月15日
50	2023年11月16日	2023年12月15日
51	2023年12月16日	2024年1月15日
52	2024年1月16日	2024年2月15日
53	2024年2月16日	2024年3月15日
54	2024年3月16日	2024年4月15日
55	2024年4月16日	2024年5月15日
56	2024年5月16日	2024年6月15日
57	2024年6月16日	2024年7月15日
58	2024年7月16日	2024年8月15日
59	2024年8月16日	2024年9月15日
60	2024年9月16日	2024年10月15日
61	2024年10月16日	2024年11月15日
62	2024年11月16日	2024年12月15日
63	2024年12月16日	2025年1月15日
64	2025年1月16日	2025年2月15日
65	2025年2月16日	2025年3月15日
66	2025年3月16日	2025年4月15日
67	2025年4月16日	2025年5月15日
68	2025年5月16日	2025年6月15日
69	2025年6月16日	2025年7月15日
70	2025年7月16日	2025年8月15日
71	2025年8月16日	2025年9月15日
72	2025年9月16日	2025年10月15日
73	2025年10月16日	2025年11月15日
74	2025年11月16日	2025年12月15日
75	2025年12月16日	2026年1月15日
76	2026年1月16日	2026年2月15日
77	2026年2月16日	2026年3月15日
78	2026年3月16日	2026年4月15日
79	2026年4月16日	2026年5月15日
80	2026年5月16日	2026年6月15日
81	2026年6月16日	2026年7月15日
82	2026年7月16日	2026年8月15日
83	2026年8月16日	2026年9月15日
84	2026年9月16日	2026年10月15日
85	2026年10月16日	2026年11月15日
86	2026年11月16日	2026年12月15日
87	2026年12月16日	2027年1月15日
88	2027年1月16日	2027年2月15日
89	2027年2月16日	2027年3月15日
90	2027年3月16日	2027年4月15日
91	2027年4月16日	2027年5月15日
92	2027年5月16日	2027年6月15日
93	2027年6月16日	2027年7月15日
94	2027年7月16日	2027年8月15日
95	2027年8月16日	2027年9月15日
96	2027年9月16日	2027年10月15日
97	2027年10月16日	2027年11月15日
98	2027年11月16日	2027年12月15日
99	2027年12月16日	2028年1月15日
100	2028年1月16日	2028年2月15日

## 什器の使い方

2019年 Teachme Biz で作成した使い方に、各々 NG 集を加え内容を充実させました。



## Teachme Bizの積極的活用 全社共通して活用できるものを中心に!



### OTS 用語集

2019年 Teachme Biz で作成した用語集に60追加しました。(約1.6倍)  
また、ジュエリー専門用語集を新設しました。



### 小物の使い方

新たに Teachme Biz で小物用具のマニュアル作成に取り組みました。あつという間に覚えてしまうものでも、はじめは誰も分かりません。今回手始めに、通称ピストル(タグガン)など6つの小物の使用手順を作成しました。

- ▶ピストル
- ▶パッキン
- ▶ロックス・Vロックス
- ▶ふみ台
- ▶ガゼット
- ▶サイズ棒



クラウド型マニュアル作成ツール「Teachme Biz」は、分かりやすい画像・動画を使用した業務手順書を簡単に作成でき、スマートフォンやタブレットでの管理・共有も可能です。

## SDGsの基礎習得と意義の浸透 3つの取り組み!



SDGsという言葉を目にする事も多くなりましたが、まだまだその内容を十分に理解されているというわけではありませんでした。そこで、SDGsの基本を学んでいただくために、3つの取り組みを行いました。

### OTS オリジナルカードゲーム

### 推薦本

### 分かりやすく解説している動画

SDGsを身近に感じてもらえるように、2019年のレポートからヒント文を作成、該当する目標を当てるカードゲームを作成しました。

SDGsを一応理解できたけど、どうしてもビジネスとつながらない。といった人向けに「マンガでわかるSDGs」を配布しました。

SDGsってそもそも何?といった疑問が解決できる「アニメでわかる!SDGs(出展:SDGsジャーナル)」を配信しました。



## 2020年振り返り

当初、2019年からの活動内容にも関わらず初耳という委員もおり、認知度の低さを実感しながらのスタートとなりましたが、各委員が協力し合い根気強く課題に取り組めたと思います。またコロナ禍で一時混乱しつつも、比較的早い段階でWEB会議を実施でき、移動時間の削減、生産性を向上させる事ができました。

## 2021年に向けて

2020年は、パディさんの入社が例年より少なかったこともあり効果検証まで行えませんが、2021年も、①パディさん入社時ガイダンスと②Teachme Bizの積極的活用を継続して活動し定着化を目指します。『何かを始めるのはやさしいが、それを継続するのは難しい。成功させるのはなお難しい』津田梅子 名言より

# 広報委員会



## 2020年の取り組み

広報を採用プロジェクトの一環と捉え、  
求職者をターゲットとした  
情報発信を行う



## 社外報「OpenTalkS!」

今年は広報を採用プロジェクトの一環と捉え、求職者（主に学生）をターゲットに

2020年8月現在

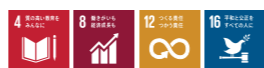
# 127号

顧客への情報提供の一環として創刊した社外報「OpenTalkS!」も2010年1月の第1号から数えて127号（2020年8月現在）を数えるまでに成長しました。

これまではOTSのサービス内容や、ファッション物流を取り巻く新情報を中心として顧客向けに作成してきましたが、2020年は広報を採用プロジェクトの一環と捉え、求職者（主に学生）をターゲットにした記事も数多く掲載しました。

## 2020年 OpenTalkS! 特集記事

- 1月 新年の代表挨拶
- 2月 撮影事業室カメラマン特集
- 3月 新センター長特集
- 4月 入社一年の社員特集
- 5月 L&Vセンター特集
- 6月 指輪を付ける場所・ウェビナー開催特集
- 7月 2020年度 新入社員特集
- 8月 江戸川区のオリンピック会場特集 & 入社二年の社員特集



## 社員全員が情報発信

### 情報を持っている社員に作成を依頼

会社の広報活動という難しく感じるかもしれませんが、OTSの広報委員会では所属の全委員が各自取材～記事の作成を担当しています。2020年に作成された記事は34を超え、年12回のOpenTalkS!発行に使用されています。また委員自身が記事を作成しなければいけないわけではなく、記事になるような情報を持っている社員に作成を依頼することもあります。つまりOTSの全社員がいつでも情報発信できる環境があるのです。

発行 年間記事数

# 年12回 34

## 2020年振り返り

一人が一つの記事を担当する記者制度を導入してから二年目となりますが、それぞれの個性や職場での人間関係が反映され、バラエティに富んだ紙面作成ができるようになってきました。

取材を通じて広報委員自身がOTSのことを深く理解する良い機会になっており、それが読者に少しでも伝えることができると今後も精進していきます。

## 2021年に向けて

委員会のメンバーも変わることでまた新しい視点での紙面作りができると楽しみにしています。世情では有効求人倍率が下がっており、職を探す人も増えてくると考えられますので求職者に向けた情報発信を引き続き強化していきます。

# 親睦委員会



お客様へのサービス向上を目指すには、社内のコミュニケーションが円滑になればこそ！その為の社内コミュニケーション向上施策を推進する委員会です。

## 2020年の取り組み

コロナショックの為、予定していたイベントはことごとく中止となりました。そんな中でもソーシャルディスタンスを保ちつつ企画を考え、知恵を出し合いながら親睦活動を行う為、各委員共に「新しい親睦」となるイベントを企画しました。



## センター懇親会



ソーシャルディスタンスを保ったまま、作ったメッセージ動画を流しながら新入社員歓迎会をセンターの中で行いました。

会話は減っても、一人一人の歓迎メッセージをじっくり聞く事で、会話だけでは分からない事も知れたそんな懇親会に出来たと思います。



## 集まらない企画で親睦を深めよう！

対面の企画だけではなく、今後は集まらなくても親睦を深める事が出来るそんな企画を考えました！

## オーティーエス川柳コンクール実施！

会社への気持ちを五七五に載せて…書いていく事で会社の良い所の再確認やもっと良くした方がいい事も出てくるのでは？

という親睦委員会ならではの、対面ではない新しい取り組みの一つです。



## 35周年旅行企画進行中！

OTSは2021年で35周年に突入します！  
30周年の時に行った社員旅行の企画も進行中！  
2021年に実施の模様をお伝えできればと思います。



30周年時の画像

## 2020年振り返り

### 新しい形のESを目指して

今年はコロナ禍があり、親睦委員会の新しい形を模索する中で親睦委員会はより従業員満足度を満たしていく必要があると考えています。親睦だけではなく、従業員満足を目指して活動を進めていきます。そして、従業員満足度を追求する事で、お客様への貢献へと繋げていきます。

## 2021年に向けて

2020年10月、OTSは創業35周年を迎えます。35周年には今年出来なかった事や、新しい様式に合わせたイベントを通し、引き続き社員の満足度を高める仕掛けを作っていきます。  
社員満足度を充足し、働き甲斐を向上する事でより良いサービスを皆様へ提供する事を目的として今後も委員会活動を推進していきます。



# 個人情報の保護



会社の中には多くの情報が存在しています。昨今、特に個人情報漏えいに対する危機意識が高まっています。「個人情報の適切な運用を通じて、責任感の醸成と顧客への安心を提供する」これをテーマに当社は個人情報の保護に向けた活動を進めています。



【ピーレンジャー】は当社で製作した個人情報の的確な運用管理をチェックするために結成された戦隊です。運用の各局面でそれぞれの隊員の活躍舞台が変わります。



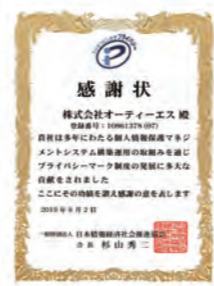
## 2020年の取り組み

- プライバシーマークの更新
- 漏えい事故から学ぶカイゼン運動

## プライバシーマークの更新

### 感謝状の受賞

マーク取得から7回目の更新が完了したタイミングで感謝状を頂戴しました。2007年7月にプライバシーマークを取得以来、通販物流サービス業としてお客様への安心の提供を継続的に取り組んできた結果です。その間、プライバシーマーク維持に向け、全従業員協力のもと日々の運用を継続してきた賜物といえます。今回の受賞を引き続き円滑な運用の糧にして努力していきます。さらにプライバシーマーク専門の協力会社と業務提携して当社がよりプライバシーマークの運用に特化でき、事故予防に注力できるよう進めていきます。



### 個人情報取扱件数の推移

通販物流顧客の増加に伴い、日常的に取り扱う個人情報の件数もそのデータ数量を伸ばしており、情報システムのセキュリティ対策を同時に進めながら対応中です。利用目的を達成したデータは、関連法規及び社内規定に基づき適切に処理しつつ取扱件数は増えてきています。



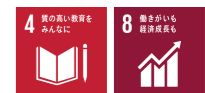
## プライバシーマーク運用のレベル強化

### 漏えい事故から学ぶ改善運動

直近で発生した漏えい事故は2件で、その個人情報件数は3件と幸いなことにごく少数でしたが、「そもそもなぜその事故は発生したのか」の視点から、徹底的に事故原因を追究し、再発防止策を組織的・人的側面、物理的・技術的側面から施し、プライバシーマーク運用のレベル強化を図りました。

- ▶ 協力会社との連携により第三者視点で改善指導
- ▶ なぜ事故は起きるのかを常に意識した啓蒙・教育活動の実施
- ▶ 施設及び保管設備への投資を計画的に年次予算化
- ▶ 外部からの侵入を阻止する情報システムのセキュリティ対策

# 採用プロジェクト



「ミスマッチを発生させない」をコンセプトに、求職者と求人者、双方の納得性の高い採用の実現を目指しています。

## 2020年の取り組み

- リアルな会社情報の提供によるミスマッチの排除
- 若年社員による学生に寄り添った採用プロジェクト



## 採用プロジェクト（会社説明会）



弊社広報誌「OpenTalks!」の名称を拝借し、聞きたいことが聞けるオープンな説明会を実施しました。



会社概要のみならず若年社員による就活中の話、少し聞きにくい給与や有休の話まで聞ける座談会を企画しました。



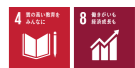
説明会後には目に見える結果を得るためアンケートを実施。説明会に満足いただいた方が90%と高い評価を得られました。

### 説明会後に頂いた声



- 質問に真剣に説明してくださり、とても良かった。明るい雰囲気、みなさんの人柄や雰囲気が良いという感じました。
- 聞きづらいであろう休みやお金の事について、事前に聞いて良いと言うお話があったため質問しやすかった点が良かったと思いました。

## インターンシップ



オーティーエスでは職場体験機会の提供の一環でインターンシップを行いました。弊社社員の業務を倉庫にいなければできないであろう業務を中心に若年社員が企画し、来社された学生の皆さんに体験頂きました。結果、インターンからの選考流入率が80%と今までにない高い割合を達成できました。



### 採用ではない副次的な効果も!?

部署の垣根を超え、近い年次の社員で集まる機会になったのでコミュニケーションツールとして機能した側面もありました。本業の時間を割いての活動でしたので楽しく、いつもとは違う刺激に満ちた場にしていったのは収穫です。



# 社会に必要とされる企業へ。 次の10年へ向け、全社で取り組むSDGs活動。

当社が2019年度より取り組んでいるSDGs活動。2030年をひとつのゴール地点と捉え、より働きやすい企業へ、より社会に貢献できる企業へと進化し続けます。

## 誰もが活躍できる環境を

当社は「働き方改革」の実現に向け、職場環境のカイゼンを継続的に実施。ダイバーシティ経営の概念を推し進め、全スタッフが活躍できる企業になることを目指しています。

### 女性の働きやすさを追求



当社では、男女の別なく働きやすい組織づくりに取り組んでおります。女性の雇用も積極的に行っており、全従業員に占める女性スタッフの割合は52.6%に。社内で行われている「管理職候補者向けリーダー研修」では女性の参加者が半数を占めています。今後も引き続き、女性スタッフが活躍できる企業へと成長してまいります。

さらに、女性スタッフの勤続年数が上昇したことが契機となり、2019年度には厚労省「えるぼし」の最高位となる「3」を取得。育児休業制度の推進など子育て中のスタッフをサポートする社内制度も認められ、同省の「くるみん認定企業」にも選ばれました。



### 社内マニュアルのIT化を推進



商品の入荷から出荷までの作業の流れ、物流業界の用語といった業務に関する社内マニュアルに「Teachme Biz」を活用。複雑な作業工程などを画像・動画で分かりやすく共有しています。人材育成コストを大幅に削減するだけでなく、ペーパーレス化にも大きく貢献します。



### 豊富な社内研修制度



当社では以前からインハウス研修やビジネスマナー研修などを実施しています。働くすべてのスタッフがビジネスマナーを身につけることでアサーティブ・コミュニケーション・スキルを高め、活気ある明るい職場環境を目指しています。



### スキル向上の社内認定制度



社内のオリジナル・ルール化されたシステムなどのスキル維持・向上を目指す社内研修制度です。経験に応じて、星1～3のマイスターの称号をもつ講師が研修を実施、より質の高い社内教育の場を創出します。



## 働きがいを感じる企業へ

スタッフの健康管理や提携先とともに築く明るい明日のために。スタッフが働きがいを感じながら業務に取り組めるよう、社内環境を整備し続けています。



### 余剰在庫の解消に勝算あり



多くのアパレル企業が抱える余剰在庫の問題。長年にわたりファッション業界の物流に特化してきた当社では、提携先の余剰在庫を販売代行するため、2015年から「カイトン倉庫」をスタートさせました。当社が保有する倉庫では、スタッフやその家族向けに開催するクローズドセール「OTSセール」を年2回ほど開催。初年度は100名ほどだった来場者は回を追うごとに増え、2019年度は過去最高の750名に。現在は10社ほどの提携先から1万点以上の在庫商品が出品されるほどの規模となりました。



### スタッフの健康を第一に考える



“従業員の健康は企業の誇り”“活気ある職場は従業員の健康づくりから”という社長の想いから、当社では社会保険加入者を対象にした健康診断を実施。2019年度は全スタッフの100%が受診しました。健康に働き続けてもらうために、「自身の健康状態の把握」「問題があればその改善」の機会を提供しています。



### ペーパーレス化で環境を守る



環境保護という観点から社内で消費する紙ベースの書類を電子データ化する「ペーパーレス化」を継続的に推進。スキャナーや他社のシステムを利用し、顧客への配布資料や明細などの電子化に着手した結果、年間でA4用紙26,000枚相当の紙を削減しました。



### 社内図書で知識を磨く



700冊以上の蔵書量を誇る社内図書館。スタッフはWEBシステムを活用して自由に利用することができます。蔵書はスタッフから寄贈をはじめ、新刊やベストセラーも随時購入。趣味の本から研修用まで幅広く取り揃えています。



## 地域の皆様とともに・その他

当社がある江戸川区は合計特殊出生率\*が23区で2番目に高く、子育て世代が多く生活する街です。子どもたちの未来のために、私たちがすべきことを実践していきます。

\*一人の女性が出産可能とされる15歳から49歳までに産む子供の数の平均



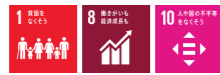
### 地元サッカーチームをサポート



地域貢献活動の一環として、江戸川区をホームとする関東サッカーリーグ1部東京23FCを2016年からサポート。現在、当社には江戸川区をホームとする関東サッカーリーグ1部東京23FCに所属していたスタッフも在籍しています。同チームをJリーグへ昇格させるべく、全社をあげて応援しています。



### 障害者・外国人にも 平等に機会を



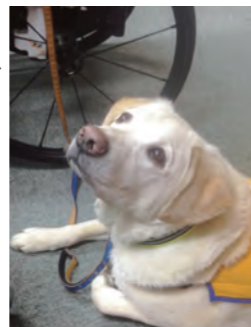
交通・通信インフラが発達し、誰でも簡単に国境を越えられる現代。世の中を表現するキーワードが「多様性」になるのは当然の流れです。当社ではやる気のある障害者、外国人の方に就業機会を提供し、雇用におけるマイノリティ減少を目指します。



### 補助犬の育成が 社会を健全にする



当社が補助犬支援を始め、3年。補助犬との出会いは、障害者サポートに対する考え方を大きく変えてくれるものでした。無償の愛とは何かを教えてくれる心優しく頼もしい補助犬の活躍の場が、さらに広がるよう今後も支援していきます。



### 強固な物流インフラを構築

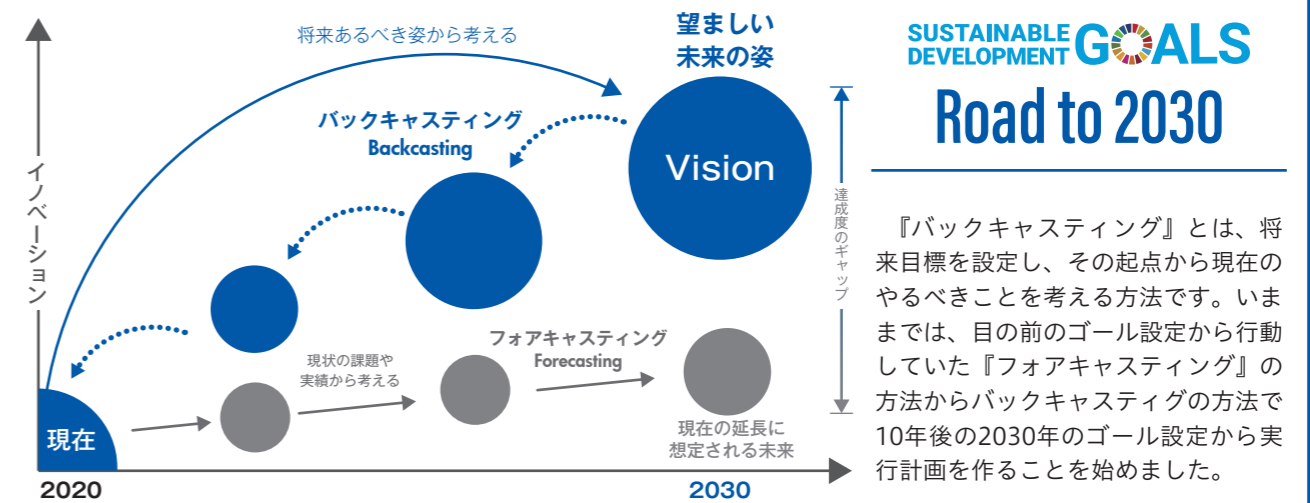


近年増え続けている地震や大雨といった自然災害。顧客企業の物流インフラを担う企業として、自然災害を含めた有事の際にできる限り事業を止めることのないよう「事業継続計画 (BCP)」を作成しています。また作成したものを訓練によって確実に実行していけるよう進めていきます。



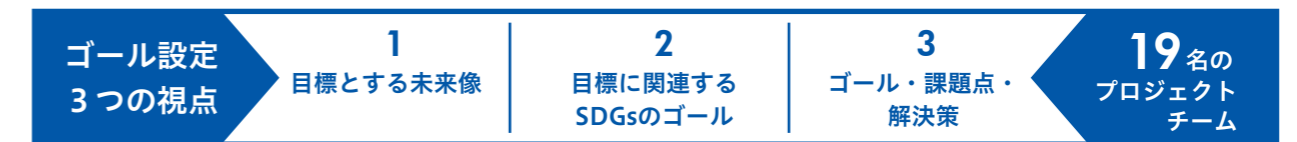
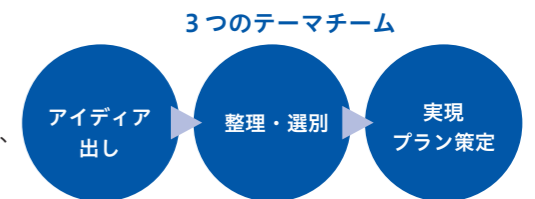
## キセキの物流会社である為に

## Backcasting



### 2030ゴールに向かって

2030年のOTSが達成すべきゴールを策定するにあたって、10年後を想像していくことは簡単ではありませんでした。今年1年間において様々な議論を交わした結果、19名の社内プロジェクトチームを発足しました。3つのテーマチーム (アイデア出し、整理・選別、実現プラン策定) でそれぞれの役割を順に進めています。ゴール設定は次の3つの視点で実現計画を策定していきます。



### 『多機能』で『高精度』を実現し、人が集まる会社へ

2020年9月時点で131のアイデアを出すことができ、そのアイデアの整理・選別を進めています。OTSは、ファッション企業に必要な『多機能』があり、物流として重要な『高精度』があるといった、いわば矛盾する要素を両立することは、『キセキ』ではないかと考え、

またそのOTSに人が集まる会社でありたいとの考えに至りました。まだまだ途中ではありますが、しっかりとゴールを設定し、活動継続し、実現できるプロジェクトとして活動しています。



## 株式会社 オーティーエス

TEL 03-5605-6515

受付時間 9:30~18:00

FAX 03-5605-6311

24時間受付OK

メール [ots\\_headoffice@e-ots.co.jp](mailto:ots_headoffice@e-ots.co.jp)

<http://www.e-ots.jp/>



オーティーエス

検索

### 会社概要

- 商号 株式会社オーティーエス
- 本店所在地 東京都江戸川区南葛西5-16-1
- 設立 昭和61年 10月1日
- 資本金 6,000万円
- 事業・種目 ファッション物流に関する一切の業務
- センター所在地 臨海センター／葛西センター／  
堀江センター／湾岸センター／  
新砂センター／ターミナルセンター



この製品は、適切に管理されたFSC®認証林およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。



人間の経済活動や生活などを通して二酸化炭素などの温室効果ガスを、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業（排出権購入）による削減活動によって吸収しようとする考え方や活動です。



この印刷物はグリーン基準に適合した印刷資材を使用し環境配慮されたグリーンプリンティング認定工場で印刷しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人に見やすく読みまぢがえにくいデザインの文字を採用しています。